



平成23年5月20日

各位

上場会社名 ラサ工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 柳萬 雅徳  
 (コード番号 4022)  
 問合せ先責任者 取締役財務部長 小野 茂夫  
 (TEL 03-3278-3892)

## 業績予想の公表に関するお知らせ

平成23年5月13日公表の決算短信において未定としておりました業績予想につきまして、東日本大震災による影響の予想値算出が可能となりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

### ● 業績予想について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	10,800	700	400	400	5.04
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	12,166	813	545	142	1.80

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	22,500	1,750	1,200	1,150	14.50
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	23,729	1,720	1,177	772	9.74

平成24年3月期の見通し

平成24年3月期の見通しにつきまして、化成品事業については、震災後に販売先の被災などにより、一部の売上が落ち込みましたが、現時点で事業全体の販売状況は回復を見せております。同事業の関連業界は多岐に亘っていることから、サプライチェーンの混乱と収束の状況が、業績に影響を与える懸念は内包しておりますが、今後の業績は燐系製品を中心に順調に推移するものと想定しております。

また、電子材料事業における高純度無機素材につきましては、震災により生産拠点が被害を受けたため、期初の販売に影響が出ておりますが、復旧も予定通り進み、現時点でほぼ通常操業となっております。携帯情報端末向けを中心に需要も拡大基調が続くものと見込まれることから、期初の出遅れは回復可能と見込んでおります。

機械事業につきましては、下水道関連の掘進機は平成23年3月期の販売が好調であったことからやや減収と想定しているものの、破碎関連機械については、廃材処理向け及び粉砕機の販売が伸張するものと予想しております。

このような状況を踏まえた結果、平成24年3月期の当社グループの業績といたしましては、売上高225億円、営業利益17億500万円、経常利益は12億円、また当期純利益は11億5000万円と予想しております。

以上